

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	食品開発科学科		
科目名称 [英語名称]	生物学実験 [Experiments in Biology]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	420710	授業形態	実験	単位数	1	配当学年	1年次
教員氏名	長田 隆			学位授与の方針 との関連	DP1(1)		
授業概要	<p>本授業の目的は生物・微生物学実験を今後行うための、主な機器、器具の原理や使い方、注意する事項を理解するため行います。 まず、生物を観察するため、実体顕微鏡、生物顕微鏡等の操作法を解説し、実験結果を正しくまとめるためのレポート作成法など指導も行う。</p>						
関連する科目	本授業の履修前に受講することが望ましい科目：生物学概論I						
授業の進め方と方法	授業の冒頭で実習範囲と実習で気を付けるべきポイントについて説明してから実験を行います。実験後は得られた結果から考察結果を論理的に解説することができるように指導します。						
授業計画	<p>1 回：ガイダンス 2 回：基礎知識① 主な実験機器とその使用方法① 3 回：基礎知識① 主な実験機器とその使用方法② 4 回：基礎知識② 主な実験器具と使用方法 生物学実験に必要な実験機器・器具類の原理や使用方法について習得</p> <p>5 回：一般生菌、真菌および大腸菌群の検査法①(器具・培地の調製) 6 回：一般生菌、真菌および大腸菌群の検査法②(無菌操作・培養) 7 回：一般生菌、真菌および大腸菌群の検査法③(結果判定) 8 回：一般生菌、真菌および大腸菌群の検査法④(菌の鑑別) 実際の実験を題材に原理や手法を理解する。</p>						
授業の到達目標	<p>1. 生物の主要な実験法を習得し、生命活動の観察ができるようになること。 2. ディプロマポリシー中の科学的思考や技術を習得している人となること。</p>						
授業時間外の学修	<p>授業中に次の授業内容(予習箇所)を提示しますので次の授業までに確認してください。 授業後には学習内容を十分に理解するための復習として、授業内容に関連した図書・論文・資料の原文等を確認してください。また、理解が不十分な点は図書館の書籍等を利用して確認してください。確認する内容については授業時間中に伝えます。</p>						
課題に対する フィードバック	授業態度とレポートで判定しますが、結果に対する説明を行います。	評価方法		以下を総合して判定します。 授業態度(50点)、レポート(50点)			
テキスト	生物学実験・食品微生物学実験 実習書						
参考書							
備考	食品開発科学科の教職理科教科に関する専門科目指定となっています。						